

プレスリリース

本プレスリリースは、米国時間 2010 年 3 月 3 日発表の抄訳です。

2010 年 3 月 5 日
オムニチュア株式会社

米 Omniture、「Omniture Summit 2010」で Omniture Online Marketing Suite® 2.0 を発表

動的広告ターゲティング、ディスプレイ広告リマーケティング、モバイル解析、 Facebook マーケティング向けの新たなソリューションを追加

ユタ州ソルトレイクシティ、Omniture Summit 2010 発（2010 年 3 月 3 日）Adobe Systems Incorporated（Nasdaq：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ システムズ社）の 1 ビジネスユニットであるオムニチュアは、ユタ州ソルトレイクシティで開催のカスタマーイベント、「Omniture Summit 2010」にて、Online Marketing Suite® の拡張版を発表しました。Omniture Online Marketing Suite は、企業のマーケティング担当者が顧客データを最大限活用することによって、顧客にとって関連性の高いパーソナライズされた体験を提供でき、広告投資とコンバージョンを最適化することが可能になる、アプリケーションとサービスからなる業界初の統合スイート（製品群）です。

アドビ システムズ社 オムニチュアビジネスユニット担当シニアバイスプレジデント兼ジェネラルマネージャー、ジョシュ ジェイムズ（Josh James）は、「当社は、Online Marketing Suite の発表以来、お客様が効率性・関連性・収益性の高いマーケティング活動ができるよう、新たな製品や機能を追加しています。Omniture Online Marketing Suite 2.0 で強化された機能はデジタル施策を活用する最高マーケティング責任者（CMO）のためのマーケティングプラットフォームにふさわしいものといえます」と述べています。

Gartner のリサーチディレクターであるビル ギヤスマン（Bill Gassman）氏は、「ソーシャルネットワークサイトなど、数年前には存在しなかった新たなチャネルをはじめ、オンライン、オフラインの両面で顧客と企業が関わるようになったことで、マーケティング担当者の仕事は複雑化しています。新規顧客を獲得し、複数のチャネルを横断して顧客とのエンゲージメントを促進し、そして包括的に顧客体験を向上させるため、企業は以前にも増して、統合的なマーケティングアプローチを必要としています」と述べています。

Omniture Online Marketing Suite 2.0 の、その他の特長は以下の通りです。（各機能・ソリューションにより、日本における提供は未定のものがあります。）

Facebook

- Omniture SearchCenter® と Omniture SiteCatalyst® の活用により、Facebook に直接広告を出稿し、デジタルマーケティングチャネル全体にわたる効果を測定できます。

ディスプレイ広告の最適化

- オムニチュアのディスプレイターゲティングソリューション
 - ・ Omniture SiteCatalyst の顧客セグメントデータを使用し、広告主はこれらのセグメントのみに向けた広告掲載が可能となります。
 - ・ Omniture Test&Target によって、広告主は、A/B テストや多変量テストによって広告のさらなる最適化をリアルタイムで実現し、主要指標を向上させる広告のみを動的に表示する

ことが可能です。

- ・米国を中心とする大手アドネットワークとの提携により、匿名訪問者セグメントへのリマーケティング機能が強化されました。

モバイル解析機能の強化

- ・ App Measurement for iPad を、SiteCatalyst ユーザーに提供。これにより iPad 上のモバイルアプリケーションの利用状況の測定が可能です。
- ・ iPad を認識できるよう SiteCatalyst 内でデバイスのデータベースを更新します。これによりマーケティング担当者は、SiteCatalyst 内で iPad のレポート作成が可能です。

オンライン解析機能の強化

- ・ オムニチュアは、英 Experian との提携を拡大しました。これにより、SiteCatalyst 内で Experian の匿名人口統計データを利用した高価値の顧客セグメント特定を実現します。Experian はさらに、Online Marketing Suite の販売と、トレーニングに基づく Omniture Test&Target® 向けのコンサルティングサービスの提供を行います。
- ・ SiteCatalyst のダッシュボード機能が強化され、ダッシュボードの閲覧、注釈追加、印刷がより簡単になりました。ダッシュボードを他のレポートスイートへ複製したり、.pdf ファイルや .html ファイルでエクスポートしたりすることが可能となったため、配布がより簡単になります。

エコシステムの拡大

- ・ 新たなユーザー向け情報源である Omniture Idea Exchange により、Omniture のエンジニアやプロダクトマネージャと直接コミュニケーションをとって機能追加をリクエストすることや、その対応状況の確認が可能です。
- ・ 「Summit 2009」で発表された、Omniture Developer Connection の登録開発者数は、およそ 1 万人を突破しました。
- ・ 250 社以上の技術パートナーが現在、Omniture Online Marketing Suite と連携するアプリケーション（46 種類の無償公開アプリケーションを含む）とソリューションを提供しています。

オムニチュアは、昨年 2 月の「Omniture Summit 2009」で本スイートを発表して以降、以下をはじめとする機能強化を継続的に実施しています。

Omniture SiteCatalyst と Twitter の連携

- ・ オムニチュアのオープン API プラットフォームを活用することで、顧客が Twitter のデータを SiteCatalyst のダッシュボードに集約することができます。オムニチュアの顧客が、「自社のブランドについて話しているのは誰で、当社は彼らにどのような影響を及ぼしているか」など、ビジネスに関する重要項目の把握が可能です。

App Measurement for Facebook

- ・ マーケティング担当者は Online Marketing Suite を使用し、Facebook アプリケーションの人気度と成功度の測定が可能です。Facebook アプリケーションと、サイトのトラフィック、Web やモバイル、ビデオといった他のオンラインチャネルとの相関関係や関連性についても把握が可能です。

ロコミ動画の測定

- ・ 動画共有サイト上のロコミ動画のより効果的な計測が可能。さらに、ロコミ動画が顧客の獲得やコンバージョン率に及ぼす影響を測定する際の遅延や課題を軽減できます。

App Measurement for Blackberry/Symbian/Palm

- オムニチュアのアプリケーション計測機能によって、マーケティング担当者や開発者は、Blackberry、Symbian、Palm の各プラットフォーム上でのユーザーとアプリケーションとの関わり方や、アプリケーションがコンバージョン指標に及ぼす影響の把握が可能です。

comScore の統合

- オムニチュアのウェブ解析と comScore による最新のハイブリッド視聴率測定サービスである Media Metrix 360 を組み合わせることで、統一的なデジタル視聴率測定システムを実現しました。これにより、パブリッシャーがより包括的に広告主にアプローチできるようになる一方で、広告主はより広範な媒体リーチデータを活用してメディアプランの最適化が可能です。

ランディングページの最適化

- SearchCenter の SiteCatalyst および Test&Target との連携により、検索エンジンマーケティング（SEM）担当者が、キャンペーンや広告グループ全体を横断してランディングページのテストを行うことが可能となります。

オムニチュアについて

米国 Adobe Systems Incorporated のビジネスユニットであるオムニチュアは、オンラインビジネスを最適化するためのソフトウェアをオンデマンドの SaaS モデルで提供しています。オムニチュアのソフトウェアは、お客様のウェブサイトやその他のシステムで生成される情報の収集と蓄積を行い、その情報を解析することでオンライン、オフライン、及びマルチチャネルのマーケティング活動や販売活動などにおける投資対効果の向上や収益向上などビジネス課題の解決を支援します。またソフトウェアに加えて、より高い導入効果を実現するための導入支援サービス、コンサルティングサービス、カスタマーサポート、及びユーザー教育を提供しています。日本においては花王株式会社、株式会社千趣会、日本放送協会、楽天株式会社、株式会社リクルート（五十音順）など 300 社以上の導入実績があります。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。